

こども環境研究会沖縄 第2回研究会

こどもまんなかで地域を見つめ直す

— 沖縄×北海道の保育実践から見える

“あたりまえ”の魅力 —



2026

10 / 3 土 14:00-16:00

会場：沖縄キリスト教学院 仲里朝章記念チャペル

定員：100名 締切：2026年10月2日（金）12:00まで

後援：沖縄キリスト教短期大学・沖縄キリスト教学院大学

お問い合わせ

こども環境研究会沖縄（事務局）
kodomokankyo.okinawa@gmail.com

申し込み

こちらを読み取って、
お申込みください



入場
無料

プログラム

開会・趣旨説明

司会：天願 順優(コスモストーリーこども園 園長)

話題提供① 岩崎 良亮

「沖縄のまちが、保育フィールドになる

～お散歩活動とまち保育の実践と調査から～」

話題提供② 渡邊 日向子

「どさんちゅ」保育士から見た地域資源

～北と南の実践を通して見えてきた地域の魅力～」

参加者グループトーク・全体トーク

コーディネーター：照屋 建太(沖縄キリスト教短期大学 教授)

登壇者紹介



【学校法人リズム学園 恵庭子ども園】

連携共創推進官 岩崎 良亮 (いわさき りょうすけ)

岐阜県で生まれ育ち、沖縄県の公立園で15年勤務。お散歩活動を通した子どもの育ちを研究してきました。「保育者としてもっとワクワクドキドキしたい」という思いから北海道へ。現在は恵庭子ども園で、沖縄の文化や自然から得た保育の視点を活かしながら、子どもと地域のつながりについて日々探究しています！



【社会福祉法人翔福祉会 かりゆし諸見保育園】

保育士 渡邊 日向子 (わたなべ ひなこ)

北海道・恵庭幼稚園で7年間勤務後「沖縄で暮らしてみたい」という思いからサバティカル休暇を利用して沖縄へ移住する。

現在は沖縄県内の保育園で勤務し、地域の文化や自然に触れながら、子どもたちと日々保育を楽しんでいます！